

レベル3 マークシートの記入要領（再認証）

筆記試験の際に使用するマークシートへの記入について、注意点と記入箇所の要領を記載します。筆記試験の前にお読みください。
なお、解答用紙（マークシート）及び問題用紙は持ち帰ることはできません。

（1）記入の注意点

1. 氏名、受験期、受験地、個人コード、受験番号を必ず記入してください。
2. 用紙を曲げないでください。
3. 余白には何も記入しないでください。
4. HB または B の黒鉛筆で該当の枠内にマークしてください。

マーク例 (良い例) ● (悪い例) ✓ ⊗ ⊙ ○ ✗

5. 訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムで完全に消してください。

（2）記入箇所

2-D. 再認証試験（レベル3）……………2 頁目参照

※レベル1 及びレベル2 の再認証試験は実技試験

2-D. 再認証試験 (レベル3)

※試験監督員の指示がある迄はマークシートへの記入を行わないでください。

- 試験開始前の試験監督員のアナウンスに従い、ご自分の受験票を参照して緑部分の1~5の箇所へ記入とマークをしてください。
マークが終わったら筆記用具を置いてください。
- 試験が開始されたら、問題番号を確認して橙色部分(解答欄A)へ解答をマークしてください。

受験票

1 氏名: 非破壊 六郎

2 受験番号: UT327-16024-A0

3 再認証再試験 受験地区: 大阪

4 個人コード: P10023984

5 再認証再試験 受験番号: 大阪<UT327-16024-A1>

マークシート

1 氏名

2 受験番号

3 受験地

4 個人コードをマークする

5 受験番号をマークする

解答欄A (解答をマークする)

解答欄B

解答欄C

青点線枠拡大図

再認証再試験	再試①: 大阪<UT327-16024-A1>
受験地区<受験番号>	再試②: 大阪<UT327-16024-A2>

再認証再試験の際の受験地 **3** と受験番号 **5** は、青点線枠の番号を記入すること。

再試①は [再試験 1 回目]、再試②は [再試験 2 回目] を表す。